

2007.1.21 比叡山 ひとり くもり



蓬萊峡

9:30 日吉大社P出発 9:50 蓬萊峡分岐 10:15 蓬萊峡經由蟻が滝分岐 10:35 無動寺谷分岐 10:50 紀貫之の墓分岐 11:20 墓經由ケーブル延暦寺駅 11:50 阿弥陀堂經由智証大師廟分岐 12:05 大比叡經由山頂P 12:15 発 12:40 智証大師廟經由ケーブル延暦寺駅 12:55 明王堂 13:15 紀貫之の墓分岐 13:50 日吉大社P着

天候・体調・家の用事で2.5ヶ月ぶりの山行となった。地元の比叡山の裳立山・大比叡。GPSは肝心なところで威力発揮しなかったが、大比叡からの下りで智証大師廟とバス停・無動寺を体験。今後の山行に大いに参考になる。



蓬萊峡のどんつきの滝

裳立山は比叡山高校のグラウンドを左にみて進む。いつものように練習していた。なんと野球部のほとんど全員が帽子をとって、「こんにちは」の挨拶だ。帽子をとるタイミングを失しながら、「こんにちは」を連発して進む。対照的な連中は山頂Pで食事をしているとき、リーダーらしき人物とはあいさつし合えたが、他の数人のメンバーは目をそらして過ぎていった恐ろしきメンバーだ。これほどのメンバーに会うのは皆無とは言わないが久しぶりだった。

蓬萊峡の分岐でいつもなら寄り道しないが、蓬萊峡への道に進む。GPSはロストゆえ、肝心なところのデータはなし。比叡山にもこんなところありき、というところ。沢沿いに行くと写真にあるどんつきに行く。もどって対岸の高巻き道に行く。蟻が滝はかわいい滝だ。滝の左手の道を登り、もとの道に合流。無動寺谷分岐と紀貫之の墓を経て見晴台につく。ガスっているので、沖ノ島や三上山がみえるだけで遠景はほとんどなし。



蟻が滝

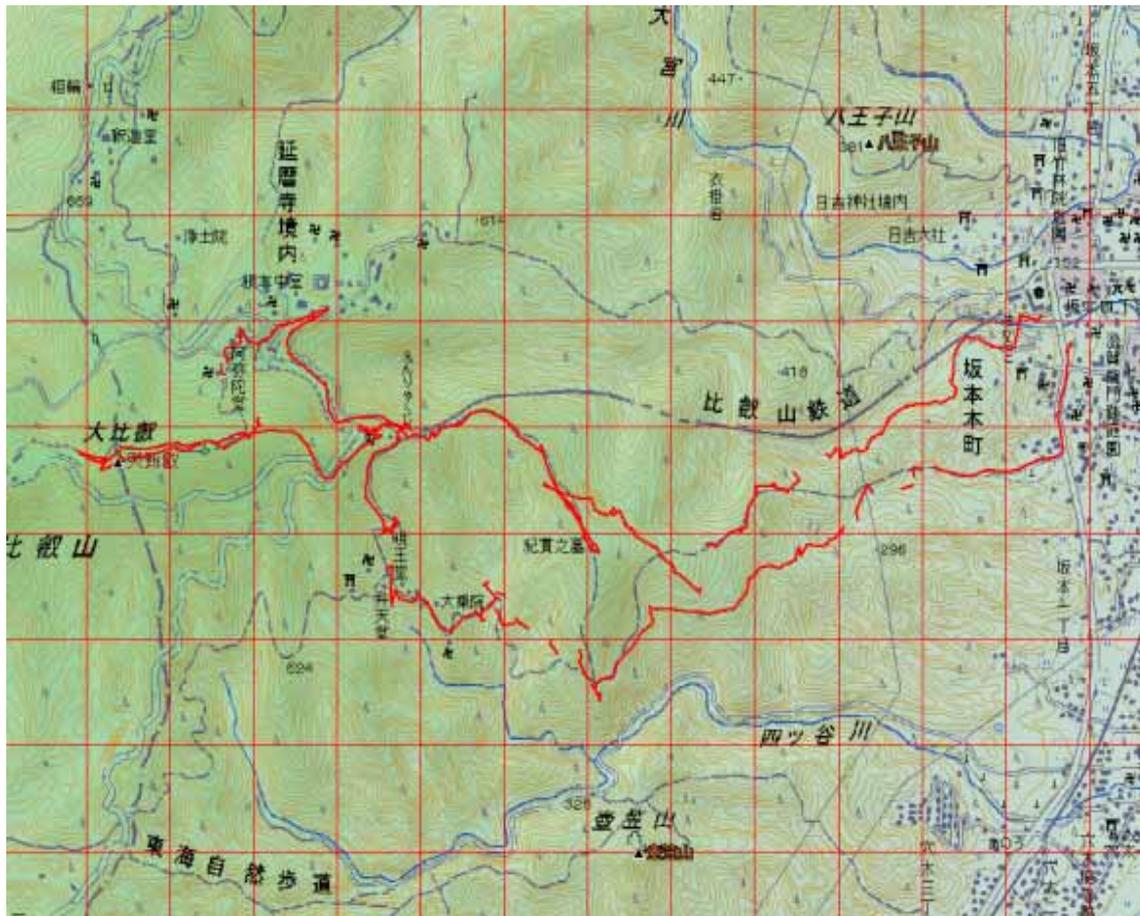
ケーブル延暦寺駅よりいつものように根本中堂、阿弥陀堂経由で山頂に向かう。残念ながら、山頂への標識はない。阿弥陀堂の裏の階段を上りきったところによろやく、山頂の標識がある。智証大師廟分岐を右に進む。左にいけば、ケーブル駅に直行であることを地図で確認し、帰り道はこれにしようとする。今回は大比叡の山頂に初めて立った。前にきたときは、気にせず、山頂Pに行きビールを飲んだと記憶。山頂Pで食事をする。帰りはケーブル駅直行コースを歩き、無動寺谷で下ることにした。今回の山行で裳立山コースを経験し、本坂コース、無動寺谷コース、八王子山コース、飯室不動（中尾坂）コース、悲田谷コースで6コースとなった。



大比叡

ケーブル駅直行コースは智証大師廟分岐から智証大師廟を目標に東に進み、バス停の無動寺から西尊院の右手の階段を下りていけば、ケーブル駅に着く。あとは無動寺谷コースで下りるだけ。

今回のGPSデータは結構ズタズタ。蓬莱峡は全滅、無動寺谷分岐から紀貫之の墓分岐までもちとズレ気味、阿弥陀堂から阿弥陀堂経由智証大師廟分岐もなし。明王堂から紀貫之の墓分岐もズタズタ。常緑樹が結構多いせいでしょうか。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000 (地図画像) 及び数値地図 50mメッシュ (標高) を使用したものである。

(承認番号 平17総使、第290号)

トップページは<http://www.7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/> です。